

京都産業21の中小企業技術大賞

朝日レントゲンに

歯科用、3次元の診断装置

京都産業21(京都市下京区)は26日、優れた新製品や技術を表彰する「京都中小企業技術大賞」の本年度受賞者に、朝日レントゲン工業(南区)の「歯科用アーム型X線CT診断装置(AUGE)」を選んだと発表した。

診断装置は、3次元で歯の状態が分かるコンピュータ断層撮影(CT)やあご関節の治療に有効な頭骨全体の撮影などの機能が一体的に組み込まれ、大きくもコンパクトな点が評価された。このほか、優秀技術賞に5社を選んだ。

表彰式は来年2月21

日に伏見区の京都パルスパラザで行う。

(三村智成)

優秀技術賞の企業と技術・製品の概要は次の通り。

京都医療設計(京都市山科区) 世界初の生体吸収性ステント(血管拡張器具)▽阪口製作所(伏見区) 1サーボプレスによる難加工高張力銅板成

型技術(シートベルト部品の軽量化)▽寺田薬泉工業(下京区) 岡山大で開発された高彩赤色A1置き換えペンカラ顔料の製造技術▽日本ニューロン(精華町) 超薄肉長尺パイプ製管および大口径・極薄肉・超高真空用ペロース(蛇腹)▽ムラカミ(京都市北区) プラスチック成型品の染色